

ジルコニアや保険CAD/CAM冠などの技工物は、CAD機（ミリングマシン）の切削に制限があるため、従来のメタルとは異なる支台歯形成が必要になります。

下記の項目を参考に形成していただければ、スムーズな製作が可能となります。

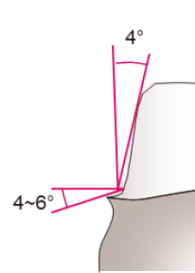
支台歯形成法

前歯

切側面、唇側面、舌側面のスペースを図のように確保

臼歯

咬合面、軸側面のスペースを図のように確保



- マージン部は水平に対して4～6°のスロープ角をもつシャンファーあるいはラウンドショルダー形成
- 歯軸に対して4°以上のテーパが付与されるように形成
- 鋭角的な形成は避け、隅角を丸めて形成

推奨形成例

前歯クラウン

- 適切な厚みを確保し、たわみを抑制してください
- マージンラインはディープシャンファーとしてください

臼歯クラウン

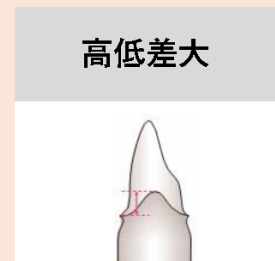
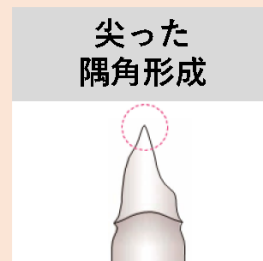
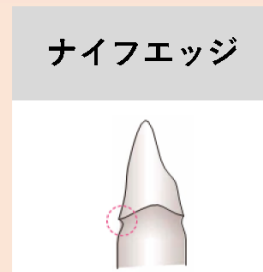
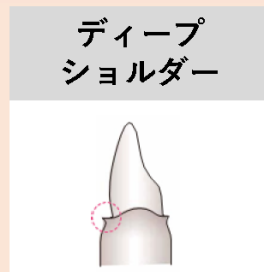
インレー

- 窩縁斜面または、ベベルを形成すると破折の原因となります
- 角張った形成（鋭角は）正確に製作できない可能性があります

アンレー

禁忌形態

下記の形成ですと模型スキャンの際にエラーが発生します。支台歯形成の際にご注意いただくようお願いいたします。



適応症例

適応症例

天然歯、インプラント症例の単冠からフルブリッジまで対応
単冠～14本ブリッジ/14連冠（ポンティックは2歯連続まで）

禁忌症例

インレーブリッジ、3歯以上の連続ポンティック、延長ブリッジ



CAD/CAM プレパレーションガイド



保険CAD/CAM冠・インレー

ジルコニアや保険CAD/CAM冠などの技工物は、CAM機（ミリングマシン）の切削に制限があるため、従来のメタルとは異なる支台歯形成が必要となります。下記の項目を参考に形成をしていただければ、スムーズな製作が可能となります。

支台歯形成法

<p>前歯</p> <p>切側面、唇側面、舌側面のスペースを図のように確保</p>	<p>臼歯</p> <p>咬合面、軸側面のスペースを図のように確保</p>	<ul style="list-style-type: none"> □ マージン部は水平に対して4～6°のスロープ角をもつシャンファアあるいはラウンドショルダー形成 □ 歯軸に対して4°以上のテーパが付与されるように形成 □ 鋭角的な形成は避け、隅角を丸めて形成
--	--	---

推奨形成例

<p>前歯クラウン</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 適切な厚みを確保し、たわみを抑制してください □ マージンラインはディープシャンファアとしてください 	<p>臼歯クラウン</p>	<p>インレー</p> <ul style="list-style-type: none"> □ 窩縁斜面または、ベベルを形成すると破折の原因となります □ 角張った形成（鋭角）は正確に製作できない可能性があります 	<p>アンレー</p>
--	----------------------	--	--------------------

禁忌形態

下記の形成ですと模型スキャンの際にエラーが発生します。支台歯形成の際にご注意いただくようお願い致します。

<p>ジャンピングマージン</p>	<p>ディープショルダー</p>	<p>ナイフエッジ</p>	<p>アンダーカット</p>
<p>ガイドグループ保持孔形</p>	<p>非テーパ支台</p>	<p>尖った隅角形成</p>	<p>高低差大</p>

適応症例

<p>適応症例</p>	<p>天然歯、インプラント症例の単冠からフルブリッジまで対応 単冠～14本ブリッジ/14連続（ボンティックは2歯連続まで）</p>
<p>禁忌症例</p>	<p>インレーブリッジ、3歯以上の連続ボンティック、延長ブリッジ</p>

